

熊本県中体連大会スローガンに一中が選出されました

今 掴め 最高の瞬間を
～全ての努力はこの日のために～

令和6年度熊本県中体連大会のスローガンに、一中の生徒会が提案したスローガンが選ばれました。

左がそのスローガンです。生徒会が校内で募集を行い、1年1組の阿川紗希さんと1年6組の高田朋和さんの案を組み合わせて作成されました。

このスローガンは、令和6年度の県中体連のパンフレットに「八代第一中学校生徒会」と掲載される予定です。

6月4日（火）の生徒朝会の中で、全校生徒に紹介がありました。

6月22日（土）から開催される「八代中体連総体」で八代代表としての県大会出場権を獲得し、一中生が考えたスローガンが印刷されたパンフレットをゲットしましょう。

さあ、いよいよ大会が近づいてきました。チームの士気を高めて、悔いの残らない大会にしましょう。



八代中体連総体選手結団式を行いました

6月14日（金）の6時間目に「八代中体連総体選手結団式」を行いました。八代中体連総体に出場する選手がステージ側に、今回出場しない生徒が玄関側に向かい合って座る形で整列し、式が行われました。

生徒代表激励の言葉を2年6組の嶋中ゆめさんが行い「3年生は最後の大会なので、悔いの残らない大会にしてほしい。これまで支えてくださった人達への感謝の気持ちを大切にしてほしい。」という話がありました。

次に、校長の話として「同世代の様々な人と一緒に戦うことで、今の自分を見つめ直し、更に成長させてほしい。勝ち上がれば勝ち上がるほど、すごい人と出会うことになるので、上には上がいるということを体感し、これからの自分の成長につなげてほしい。一中の代表として出場するので、挨拶やマナーは、一中生が一番良かったと言われるよう頑張ってきてほしい。」というメッセージを送りました。

その後、常本鈴蘭さん（陸上）、犬童朱音さん（女子卓球）、石本千晴さん（野球）、木下友心さん（サッカー）の代表4人による選手宣誓がありました。どの部も“一中プライド”を胸に刻んで頑張ってきてください



2年生の職場体験お世話になりました

2年生は、6月11日（火）・12日（水）の2日間を利用して、「職場体験学習」を行いました。目的は①働く意義を考える、②人とふれあいを持つ、③新しい自分を発見するの3つです。その目標を達成するために、保育園、スーパーマーケット、飲食店など80箇所を超える事業所様に協力をいただきました。

普段利用しているお店であっても、働く側から見えた景色は、全く違った景色に見えたのではないのでしょうか。普段何気なく手に取っていた商品も、陳列の作業では、細心の注意を払いながら緊張して扱ったことだと思います。この2日間の経験を、これからの自分の将来に生かして欲しいと思います。

